

ドレン排水ガイド

ドレン排水部材ホルダーベース

P Sチューブ

熱のリサイクルにより給湯時のエネルギー効率を高めるエコジョーズでは、その構造上、燃焼運転時にドレン排水が発生します。ドレン排水は下水道法では汚水の位置付けですが、雨水システムへの排出に関する取扱い（ガイドライン）が国交省から発出されました。※1

そこで、集合住宅のパイプシャフト※2やバルコニーに設置される給湯機用として、簡易施工でドレン排水の側溝へのスムーズな排出を実現した、ドレン排水用部材を開発しました。

※1「潜熱回収型ガス給湯機等ドレン排水の取扱いについて」

平成24年3月30日 国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道企画課

※2 ただし、新築集合住宅の共用廊下には適用しない



バルコニー側も設置可能となり、適用範囲が広がりました。



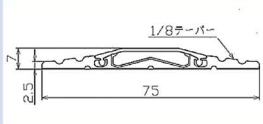
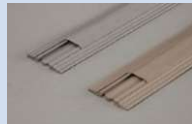
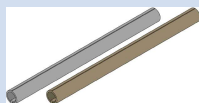
パイプシャフト設置イメージ

バルコニー設置イメージ

特 長

1. ドレン排水ガイドは排水性に優れた2層構造、接水面は超撥水素材を使用
2. P Sチューブにより、給湯機から直接
ドレン排水部材ホルダーベースへ接続可能
3. 安心、安全のバリアフリー設計

仕 様

名称	材質	長さ	色	図 / 製品イメージ
潜熱回収型ガス給湯機用 ドレン排水ガイド	ガイド： 変性シリコンTPE ／軟質塩ビ フタ： 軟質塩ビ	2000mm	グレー	 
		2000mm	ブラウン	
潜熱回収型ガス給湯機用 ドレン排水部材 ホルダーベース (防塵キャップ付)	軟質塩ビ	—	グレー	 
			ブラウン	
潜熱回収型ガス給湯機用 P Sチューブ	軟質塩ビ	1500mm	グレー	 
			ブラウン	
P Sチューブ用 専用継手・クランプ	専用継手：C3531 クランプ：S60C	—	—	

既築集合住宅PS側設置の場合の施工条件・施工イメージ

施工に際し、以下の寸法をご確認ください。
施工条件を満たしていない場合、施工及び排水できない可能性がありますのでご注意ください。

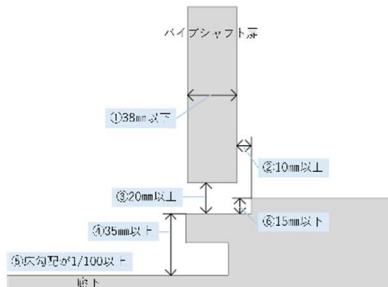
- ①パイプシャフト扉厚みが38mm以下であること。
- ②パイプシャフト扉の後ろに10mm以上のスペースがあること。
- ③パイプシャフト下枠とシャフト扉間に20mm以上のスペースがあること。
- ④パイプシャフト下枠からF Lまでの段差が35mm以上あること。
- ⑤排水溝に向け床面に1/100以上の下り勾配があること。
- ⑥戸あたりが15mm以下であること。
- ⑦パイプシャフト内が段落ちの場合は、段落ち深さ19mm以内であること。
- ⑧床面に凹凸がないこと（床面に不陸がないこと）。
- ⑨パイプシャフトから側溝までの距離が2m以下であること。
- ⑩雨天日は雨がかからないよう配慮して施工すること。
- ⑪寒冷地地域、準寒冷地地域には設置できません。

国土交通省「住宅の次世代省エネルギー基準と指針」に基づく

- ⑫ガイドがパイプシャフトから垂直及び角度±30度以内の角度で設置できること。

- ⑬ドレンホルダーを設置すると、パイプシャフト下部の開口面積の一部が閉塞されますので、

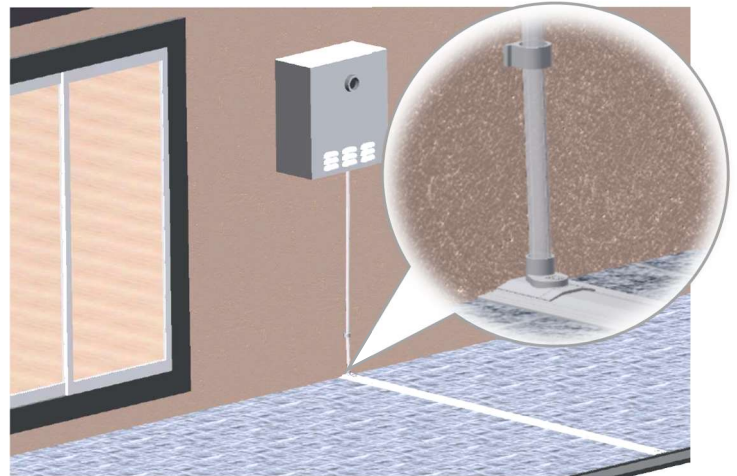
ガス機器設置時に決められているパイプシャフトの換気用開口面積を再度確認してください。



バルコニー側設置の場合の施工条件・施工イメージ

施工に際し、以下の寸法をご確認ください。
施工条件を満たしていない場合、施工及び排水できない可能性がありますのでご注意ください。

- ①排水溝に向け床面に1/100以上の下り勾配があること。
- ②床面に凹凸がないこと（床面に不陸がないこと）。
- ③給湯機設置壁面から側溝までの距離が2m以下であること。
- ④雨天日は雨がつかからないよう配慮して施工すること。
- ⑤寒冷地域、準寒冷地域には設置できません。
国土交通省「住宅の次世代省エネルギー基準と指針」に基づく
- ⑥ガイドが給湯機設置壁面から垂直及び角度±30度以内の角度で設置できること。
- ⑦床面から給湯機のドレンチューブ接続口までの高さが1450mm以下であること。



⚠ 安全に関するご注意

用 途

集合住宅のパイプシャフトやバルコニーに設置された潜熱回収型給湯機（エコジョーズ）のドレン水を、共用廊下やバルコニーを横断して側溝へ排出するためのドレン排水部材です。

ドレン排水ガイド設置前の確認事項

- ・製品の施工の際は必ず「施工要領書」をご確認ください。
- ・国土交通省により潜熱回収型給湯機のドレン排水の雨水系統への排水に関する取扱い（ガイドライン）が発出され、共用廊下の側溝への排水については、各自治体に取扱いについてご確認ください。
- ・共用廊下へのドレン排水部材設置は、集合住宅の区分所有法上の取り扱いについて管理組合様へご確認ください。
- ・施工条件を満たすことをご確認ください。また、ドレン排水部材の設置可能条件（共用廊下やバルコニーの勾配やパイプシャフト扉下部のスペース等）をご確認ください。条件を満たさない場合は施工できませんのでご注意ください。
- ・パイプシャフトへのガス機器設置時に取り決められている、パイプシャフト下部の換気用開口面積をご確認ください。

潜熱回収型ガス給湯機用ドレン排水ガイド、ホルダーベース、PSチューブは、優良住宅部品（BL部品）です。



一般財団法人ベターリビングにより、材質をはじめ、寸法、機能、施工性、耐久性、安全性、アフターサービス等あらゆる点において高品質であると認定され、住宅への普及を奨励された製品です。BL部品には瑕疵保証と損害賠償の両面から保険がつけられており（BL保険）、本製品では品質保証の目印としてBLマークをホルダーベースに刻印しています。（ドレン排水ガイドとセットでの保証とします）

BL保険に関する詳細情報については、（一財）ベターリビングのホームページをご確認ください。

ホームページ : <https://www.cbl.or.jp/>

（一財）ベターリビング お客様相談 TEL : 03-5211-0680

ドレン排水ガイドご使用の際の注意事項

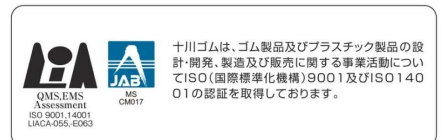
- ・ドレン排水ガイドの上に物を置かないでください。また、傘等のとがったものでつかないでください。排水処理への影響の他、変形や破損の原因になります。
- ・製品のそばで火器を使用しないでください。変形や破損、火災の原因になります。
- ・製品に傷や破損等を発見した場合は直ちに給湯機の使用を中止してください。
- ・製品は-5℃～+40℃の環境温度の範囲でご使用ください。

お手入れ方法

- ・ドレン排水ガイドのフタ上に汚れがある場合は、布等で汚れをふき取ってください。
- ・異物等により排水部材につまりが発生した場合は、フタをはずし、布等で汚れを取り除き水洗いを行ってください（※フタをはずす際は注意喚起ラベルの手前までとし、ラベルがはがれないように注意してください。また、ホルダーベースの接着固定部分に力がかからないよう注意してください）。
- ・シンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないでください。
- ・ドレン排水ガイド内が凍結し排水できない場合は、フタを外しお湯をかけて解凍してください（60℃以上の温水は流さないでください）。
- ・1年に1回給湯機使用時にドレン水が確実に流れているかを確認し、つまりがある場合は上記のお手入れをしてください。

お問合せ先

製品の不具合などに関するお問合せは、下記製造元までご連絡ください。

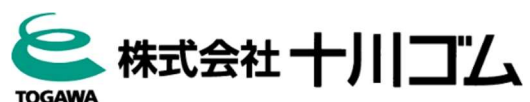


十川ゴムは、ゴム製品及びプラスチック製品の設計・開発、製造及び販売に関する事業活動についてISO（国際標準化機構）9001及びISO 14001の認証を取得しております。

記載内容は性能向上、仕様変更などのため断りなく改訂することがあります。

■ 販売元

■ 製造元



〒550-0015 大阪市西区南堀江4丁目2番5号
TEL 06-6538-1261 FAX 06-6531-3238
ホームページ <https://www.togawa.co.jp>